

衆議院財務金融委員会ニュース

H27.4.10 第189回国会第8号

4月10日（金）、第8回の委員会が開かれました。

1 株式会社日本政策投資銀行法の一部を改正する法律案（内閣提出第13号）

- ・麻生財務大臣兼金融担当大臣、菅原財務副大臣、政府参考人及び会計検査院当局並びに参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
（参考人）株式会社日本政策投資銀行代表取締役副社長 柳 正 憲君
- ・宮本岳志君（共産）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成一自民、民主、公明、小泉龍司君（無） 反対一維新、共産）
- ・土屋正忠君外2名（自民、民主、公明）から提出された附帯決議案について、大島敦君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。
（賛成一自民、民主、公明、小泉龍司君（無） 反対一維新、共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

山田美樹君（自民）

- ・完全民営化後の日本政策投資銀行（政投銀）にどのような役割を期待するのか。また、財政投融资や、政府による株主コントロールが無くなった後、どのような業態を選択するのかについて大臣に伺いたい。
- ・政投銀が資金の自己調達の実現に向けて手を尽くした上で、政策当局に対してどのような期待があるのかについて政投銀に伺いたい。
- ・日本の子供たちの未来のためにも、金融教育の充実が必要だと考えるが、政府の取組について伺いたい。

伊藤涉君（公明）

- ・公的金融と民間金融のバランスは常に変化していくものであるが、大臣がイメージする公的金融と民間金融のバランスについて伺いたい。
- ・民間金融機関による危機対応が十分に確保されると見込まれる状態になっているかの判断は難しいと考えるが、大臣の見解はどうか。
- ・政投銀が投融资を行って支援している航空宇宙産業は、現在どのような状況にあるのか。また、航空宇宙産業の支え手である中小企業を資金面でサポートするために、中小企業全体を一つのクラスターとみなして、投融资をしていく取組について、政投銀に伺いたい。

鷲尾英一郎君（民主）

- ・民間金融機関が指定金融機関として危機対応業務を行うに

当たって障害になっていることは何か。また、そのような事態に対して、政府として政策的手当を実施する考えはあるか。

- ・完全民営化を見据えた特殊会社として、政投銀の今後のガバナンスの在り方について考えを伺いたい。また、ガバナンス確保の一環として、同行の事業計画及び事業報告書を一般公開する必要があると考えるがどうか。
- ・特定投資業務に対して、政府が貸付ではなく出資することとした経緯を伺いたい。また、出資のメリット及びデメリットについても伺いたい。
- ・米国の外国口座税務コンプライアンス法（FATCA）により、米国外の外国金融機関には、米国人等の米国外金融機関口座情報の調査報告義務が事実上課されるが、我が国における法的根拠を伺いたい。

伊東信久君（維新）

- ・政投銀は政府系金融機関の一つとして、我が国の発展に寄与してきたと認識しているが、改めてその役割について確認したい。
- ・民業圧迫を招かないための対応策として、行政改革推進会議（平成27年1月26日）における大臣提出資料では、「民間金融機関・外部有識者が検証等を行う機関を同行内に設置」する旨挙げているが、実際に設置の検討はされているのか。
- ・商工組合中央金庫が民間金融機関より低い金利で貸し出すことにより民間からの顧客離れがあったと聞いている。このような民業圧迫事例について、政投銀も含めた政府系金融機関全体における問題として、政府としてどう捉えるのか。

吉田豊史君（維新）

- ・政投銀は国内に支店が 10 カ所、事業所が 8 カ所設置されているが、国内の各地に均等に配置されているとは思われない。どういった経緯で配置されているのか。
- ・政投銀の支援事例の一つとして、航空産業におけるクラスター支援があり、いわゆる大企業だけでなく中小企業なども含めた事業全般へ裾野の広い支援を行っていると言われているが、仮に中小企業の事業が低迷した場合、全体としてどのように対応していくのか。
- ・危機対応業務におけるスキームで、民間金融機関が参加できる指定金融機関の制度が、ひいては政投銀が企業理念として掲げるパブリックマインドの実現の一つにつながるものなのか。

宮本岳志君（共産）

- ・政投銀における 2013 年度の資本規模別取引先件数及び融資残高並びに融資残高総額のうち資本金 100 億円以上の企業が占める割合について伺いたい。

- ・「政策金融改革の基本方針」（平成 17 年 11 月 29 日、経済財政諮問会議）では、政投銀については政策金融から撤退、完全民営化とされていたが、その理由について伺いたい。
- ・競争力強化ファンドを用いて一私企業である L I X I L の企業価値向上のために行われた政投銀の出融資は、財政投融資の目的である我が国の産業の開発及び貿易の振興並びに公共の利益の増進には合致しないと考えるが、政府の見解を伺いたい。

宮本徹君（共産）

- ・リーマンショック時、政投銀は、自動車メーカーに対する危機対応融資の際、雇用を守るという条件を付したのか伺いたい。
- ・電力 9 社向けの出融資の残高は、2011 年 3 月末と比較し増加しているが、この間の出融資については原発再稼働を条件としているのか伺いたい。
- ・財政投融資資金を活用する政投銀は、巨額の融資に対しては、融資先や融資条件等の公表といった説明責任を果たすべきである。また政投銀の 100%株主である政府は、それを果たさせるべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。